

# 【HM】2025年度 入学生カリキュラムマップ

は科目連携。

シラバスの授業概要よりキーワード3点を記入しています。

## デザイン 基礎力

- 問題** 問題発見力 . . . . . 本当に解決すべきことをつかむ。
- 発想** 発想力 . . . . . 問題を解決に導くアイデアを出すことができる。
- 視覚** 視覚化力 . . . . . 考えや思いをカタチ(画像や文字)にし、アイデアをわかりやすく共有することができる。
- 造形** 造形力 . . . . . アイデアをきちんと表現(造形の完成度、造形美等)ができる。
- ブレ** プレゼンテーション力 . . . . . 考えや思いを表現できる。

### 前期

### 後期

1年生

<b>レザーワーク I A</b> 革製品デザイン 革製品製作 型紙基礎 強化する力 造形 発想	<b>カラー基礎 I</b> 色彩基礎 パーソナルカラー カラーコーディネート 強化する力 発想 視覚	<b>ショップ基礎 I</b> 業界構造の理解 ショップの構成 ビジネス基礎 強化する力 発想 視覚	<b>ザッカプロデュース I</b> 雑貨デザイン 雑貨製作 商品製作 強化する力 造形 発想
<b>バッグメイキング I A</b> バッグデザイン バッグ製作 型紙基礎 強化する力 造形 発想	<b>ザッカデザイン I A</b> デザイン画の描き方 アイテム理解 デザイン発想 強化する力 視覚 発想	<b>PC基礎 I フォトタッチ I</b> Ai/Ps 写真撮影 フォトタッチ 強化する力 視覚 造形	<b>KID デザイン I A</b> グループワーク プレゼンテーション キャリア構築 強化する力 問題 ブレ

<b>PC応用 I</b> Ai/Ps シルクスクリーン 商品デザイン 強化する力 発想 視覚	<b>ザッカデザイン I B</b> 企画書作成基礎 デザイン画応用 企業連携製作 強化する力 問題 発想	<b>バッグメイキング I B</b> バッグデザイン バッグ製作 企業連携製作 強化する力 造形 発想
<b>ショップ プロデュース I</b> グループワーク ショップ運営 商品企画 強化する力 発想 造形	<b>シルバーワーク I</b> ジュエリーデザイン ジュエリー製作 商品製作 強化する力 造形 発想	<b>レザーワーク I B</b> 革製品デザイン 革製品製作 型紙基礎 強化する力 造形 発想

**KID  
デザイン I B**

- ポートフォリオ製作
- プレゼンテーション
- キャリア構築

強化する力  
発想 ブレ

キャリアデザイン I

キャリアデザイン II

インターンシップ

K展

インターンシップ

2年生

<b>シルバーワーク II A</b> ジュエリーデザイン ジュエリー製作 ワックスモデリング 強化する力 造形 発想	<b>バッグメイキング II A</b> バッグデザイン バッグ製作 型紙応用 強化する力 造形 発想	<b>ブランディング II A</b> ブランディング基礎 企画書作成 企業連携製作 強化する力 視覚 発想
<b>ショップ プロデュース II</b> グループワーク ショップ運営 商品企画 強化する力 発想 造形	<b>PC応用 II</b> Ai/Ps ポートフォリオ 商品デザイン 強化する力 視覚 発想	<b>プロダクション 応用 II A</b> 縫製応用 商品製作 企業連携製作 強化する力 造形 発想
		<b>KID デザイン II A</b> デザイン発想プロセス キャリア構築 プレゼンテーション 強化する力 問題 ブレ

<b>シルバーワーク II B</b> ジュエリーデザイン ジュエリー製作 企業連携製作 強化する力 造形 発想	<b>バッグメイキング II B</b> バッグデザイン バッグ製作 企業連携製作 強化する力 造形 発想	<b>プロダクション 応用 II B</b> 縫製応用 型紙応用 企業連携製作 強化する力 造形 発想
<b>ネットワーク II</b> ネットデザイン ネット製作 商品製作 強化する力 造形 発想	<b>Webショップ II</b> ネットショップ企画 EC構築 webマーケティング 強化する力 発想 問題	<b>ブランディング II B</b> ブランド企画 ディスプレイ計画 企業連携製作 強化する力 問題 発想
		<b>KID デザイン II B</b> デザイン発想プロセス プレゼンテーション 社会人スキル 強化する力 問題 ブレ

ぶれこん

K展

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生							
科目名	KIDデザイン I A / プログラム						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	1
履修年次	1年生	開講期	前期 / 集中	曜日	火 / 集中	講時	1・2 / 集中
担当教員①	武田 規央	実務経験	ファッションデザイン、雑貨デザイン、ブランディング、進路指導				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	デザイン発想力、社会人基礎力に必要なスキルを学ぶ						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>デザイン発想と協働に必要な知識が理解できる</li> <li>自分の考えを他者に分かりやすく、根拠をもって伝えることができる</li> </ul>						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
必要な情報を積極的に収集し、得た情報に基づいて、発想することができる		○					
学びを整理し、根拠を明示した自己PRを、自己紹介書にまとめることができる					○		
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	オリエンテーション 前期スケジュール、デザイン基礎力概要		⑨	インターンシップ準備 ビジネスコミュニケーション1			
②	デザイン発想ワーク 紙のヘッドドレス① 協働と役割分担		⑩	インターンシップ準備 学びの整理と自己PRの作成1			
③	デザイン発想ワーク 紙のヘッドドレス② PRポイント作成		⑪	インターンシップ準備 学びの整理と自己PRの作成2			
④	デザイン発想ワーク 紙のヘッドドレス③ プレゼンテーション		⑫	インターンシップ準備 学びの整理と自己PRの作成3			
⑤	デザイン発想ワーク ターゲットとニーズ① ニーズとは何か		⑬	インターンシップ準備 事例研究			
⑥	デザイン発想ワーク ターゲットとニーズ② ペルソナ設定		⑭	インターンシップ準備 ビジネスコミュニケーション2			
⑦	デザイン発想ワーク ターゲットとニーズ③ プレゼンテーション		⑮	学びの棚卸 前期学習まとめ			
⑧	インターンシップ準備 概要説明、業界研究、企業検索						
持ち物	パソコン・マウス・学生手帳（スケジュール帳）・筆記用具						
履修上の注意	2年間の専門学校での学習の基礎となる授業です。 この授業は遅刻欠席なく、能動的に参加することで習得できる内容になっています。 課題期限と学習態度に特に留意して参加してください。						

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生							
科目名	レザーワーク I A (1H1a)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	月	講時	1・2
担当教員①	山岡 斗希也	実務経験	革製品企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	・型紙基礎・革製品制作(基本アイテム)						
到達目標	手縫いの手法を理解し、革製品を製作できる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
作品のデザイン理由、デザインポイントを説明できる			○				
授業課題において、丁寧に裁断、組み立て、縫製ができる				○			
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	型紙講習・型紙の基礎、切り方を学ぶ		⑨	ネームプレートの制作・デザイン画の作成、型紙の作成			
②	基礎型パスケースの制作・型紙の基礎を元にパスケースの型紙を制作する		⑩	ネームプレートの制作・型紙の作成、紙サンプルの制作			
③	ペンケースの制作・デザイン画、型紙の作成		⑪	ネームプレートの制作・紙サンプルの制作、革の裁断			
④	ペンケースの制作・型紙の作成、紙サンプルの作成		⑫	ネームプレートの制作・革の裁断、革の漉き			
⑤	ペンケースの制作・紙サンプルの作成、革の裁断		⑬	ネームプレートの制作・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製			
⑥	ペンケースの制作・革の裁断、革の漉き		⑭	ネームプレートの制作・パーツの貼り合わせ、縫製			
⑦	ペンケースの制作・パーツの貼り合わせ、縫製		⑮	ネームプレートの制作・パーツの貼り合わせ、縫製、プレゼンテーション			
⑧	ペンケースの制作・パーツの貼り合わせ、縫製						
持ち物	型紙制作・手縫い制作用具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具						
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となります。 ノート等に、制作手順や縫製のポイントについてしっかりとメモを取り、自分で再現できるように取組みましょう。						

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生							
科目名	レザーワーク I A (1H1b)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	月	講時	3・4
担当教員①	山岡 斗希也	実務経験	革製品企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	・型紙基礎・革製品制作(基本アイテム)						
到達目標	手縫いの手法を理解し、革製品を製作できる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
作品のデザイン理由、デザインポイントを説明できる			○				
授業課題において、丁寧に裁断、組み立て、縫製ができる				○			
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	型紙講習・型紙の基礎、切り方を学ぶ			⑨	ネームプレートの制作・デザイン画の作成、型紙の作成		
②	基礎型パスケースの制作・型紙の基礎を元にパスケースの型紙を制作する			⑩	ネームプレートの制作・型紙の作成、紙サンプルの制作		
③	ペンケースの制作・デザイン画、型紙の作成			⑪	ネームプレートの制作・紙サンプルの制作、革の裁断		
④	ペンケースの制作・型紙の作成、紙サンプルの作成			⑫	ネームプレートの制作・革の裁断、革の漉き		
⑤	ペンケースの制作・紙サンプルの作成、革の裁断			⑬	ネームプレートの制作・革の漉き、パーツの貼り合わせ、縫製		
⑥	ペンケースの制作・革の裁断、革の漉き			⑭	ネームプレートの制作・パーツの貼り合わせ、縫製		
⑦	ペンケースの制作・パーツの貼り合わせ、縫製			⑮	ネームプレートの制作・パーツの貼り合わせ、縫製、プレゼンテーション		
⑧	ペンケースの制作・パーツの貼り合わせ、縫製						
持ち物	型紙制作・手縫い制作用具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具						
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となっていきます。ノート等に、制作手順や縫製のポイントについてしっかりとメモを取り、自分で再現できるように取組みましょう。						

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	バッグメイキング I A (1H1a)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	木	講時	1・2	
担当教員①	安東 卓哉	実務経験	革製品企画・製造、バッグ企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	・型紙基礎・バッグ制作(基本アイテム)							
到達目標	型紙作成の手順と、ミシン、道具の使い方を理解できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○				
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	型紙、ミシンの基礎を学ぶ			⑨	通しマチバッグ制作(フラップあり) ・デザイン画制作			
②	ファスナーポーチ(形指定)製作 ・型紙制作 ・生地裁断			⑩	通しマチバッグ制作 ・型紙制作(角丸のマチと本体の寸法出し)・生地裁断			
③	ファスナーポーチ(形指定)製作 ・生地裁断 ・組み立て、縫製			⑪	通しマチバッグ制作 ・型紙制作・生地裁断			
④	Tマチトートバッグ制作(形自由) ・デザイン画制作			⑫	通しマチバッグ制作 ・組み立て、縫製			
⑤	Tマチ・隠しマチトートバッグ制作(形自由) ・生地裁断			⑬	通しマチバッグ制作 ・組み立て、縫製			
⑥	Tマチ・隠しマチトートバッグ制作(形自由) ・生地裁断			⑭	通しマチバッグ制作 ・組み立て、縫製			
⑦	Tマチ・隠しマチトートバッグ制作(形自由) ・組み立て、縫製			⑮	通しマチバッグ制作 ・組み立て、縫製			
⑧	Tマチ・隠しマチトートバッグ制作(形自由) ・組み立て、縫製							
持ち物	カッター、ミシン道具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具							
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となります。 ノート等に、制作手順や縫製のポイントについてしっかりとメモを取り、自分で再現できるように取組みましょう。							

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生							
科目名	バッグメイキング I A (1H1b)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	水	講時	1・2
担当教員①	安東 卓哉	実務経験	革製品企画・製造、バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	・型紙基礎・バッグ制作(基本アイテム)						
到達目標	型紙作成の手順と、ミシン、道具の使い方を理解できる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○			
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○			
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	型紙、ミシンの基礎を学ぶ			⑨	通しマチバッグ制作(フラップあり) ・デザイン画制作		
②	ファスナーポーチ(形指定)製作 ・型紙制作 ・生地のカット			⑩	通しマチバッグ制作 ・型紙制作(角丸のマチと本体の寸法出し) ・生地のカット		
③	ファスナーポーチ(形指定)製作 ・生地カット ・組み立て、縫製			⑪	通しマチバッグ制作 ・型紙制作 ・生地のカット		
④	Tマチトートバッグ制作(形自由) ・デザイン画制作			⑫	通しマチバッグ制作 ・組み立て、縫製		
⑤	Tマチ・隠しマチトートバッグ制作(形自由) ・生地のカット			⑬	通しマチバッグ制作 ・組み立て、縫製		
⑥	Tマチ・隠しマチトートバッグ制作(形自由) ・生地のカット			⑭	通しマチバッグ制作 ・組み立て、縫製		
⑦	Tマチ・隠しマチトートバッグ制作(形自由) ・組み立て、縫製			⑮	通しマチバッグ制作 ・組み立て、縫製		
⑧	Tマチ・隠しマチトートバッグ制作(形自由) ・組み立て、縫製						
持ち物	カッター、ミシン道具一式、デザイン画スケッチブック、筆記用具						
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となっていきます。ノート等に、制作手順や縫製のポイントについてしっかりとメモを取り、自分で再現できるように取組みましょう。						

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	ザッカプロデュース I							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	8	週コマ数	4	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	火水	講時	3・4 3・4	
担当教員①	荒木 紀一	実務経験	アクセサリー/雑貨企画・製造・販売					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	・雑貨デザイン基礎 ・アクセサリー、雑貨制作							
到達目標	多種多様な雑貨の製作技術を習得できる、グループで商品企画、製作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
企画、製作した商品の見てほしいところ、工夫したところを他者に説明できる			○					
商品として販売できる基準のモノの製作ができる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	【カリキュラム説明】 【スクラップブック】 旅企画			⑨	【折り紙】 【フリーメタリコ入門①】			
②	【制作発表】「自分プレゼン」 【装飾技法 デコパージュ①】			⑩	【フリーメタリコ入門②③】			
③	【装飾技法 デコパージュ②】 【アクセサリー基本①】			⑪	【ワイヤーワーク入門①②】			
④	【アクセサリー基本②③】			⑫	【ワイヤーワーク入門③】 【カルトナージュ①】			
⑤	【がま口とくるみボタン①②】			⑬	【カルトナージュ②】 【フィールドワーク】 手づくり市			
⑥	【樹脂アクセサリー①②】			⑭	【雑貨製作①②】			
⑦	【オリジナル商品製作①②】			⑮	【雑貨製作③&プレゼン】 【製作プレゼン】			
⑧	【オリジナル商品製作③】 【製作プレゼン】							
持ち物	筆記用具、ノート は毎授業持ってくること。 ※他に持ってくるものがあるときは授業内にてアナウンスします。							
履修上の注意	素材、工具等の忘れ物しないこと。							

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	ショップ基礎Ⅰ／カラー基礎Ⅰ							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	木	講時	3・4	
担当教員①	吉高神 沙織	実務経験	ショップマネジメント、ブランディング、アクセサリー／雑貨企画・製造縫製(服・雑貨)					
担当教員②	上田 雅代	実務経験	カラーリスト、イメージコンサルタント、色彩に関する講座や個性を生かすスタイリングの提案、個人カウンセリング					
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッションビジネス基礎(ショップを起点に学習)</li> <li>・カラーコーディネート基礎</li> </ul>							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ショップ運営に必要なポイントと基礎知識が理解できる</li> <li>・ファッション、雑貨のデザイン発想に必要な色彩の知識を理解できる</li> </ul>							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
◆ショップ基礎Ⅰ ショップ企画の基礎を理解し、自分の考えを決定付けできる							○	
◆カラー基礎Ⅰ 色彩の基礎的な知識を理解し、テーマに合った配色提案ができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	◆カラー基礎Ⅰ ・色を楽しむ ・色の仕組み		⑨	◆ショップ基礎Ⅰ ・授業ガイダンス ・アパレル業界構造				
②	◆カラー基礎Ⅰ ・色の表し方 ・PCCSとトーン		⑩	◆ショップ基礎Ⅰ ・ショップの種類・形態・目的 /生産と流通				
③	◆カラー基礎Ⅰ ・色が持つ力 ①視覚的効果 ②心理的効果		⑪	◆ショップ基礎Ⅰ ・商品とは /価格設定				
④	◆カラー基礎Ⅰ ・色から自分分析 ・パーソナルカラー理論		⑫	◆ショップ基礎Ⅰ ・ニーズとターゲット /販売促進				
⑤	◆カラー基礎Ⅰ ・パーソナルカラー診断		⑬	◆ショップ基礎Ⅰ ・コミュニケーション戦略 /接客販売				
⑥	◆カラー基礎Ⅰ ・配色テクニック		⑭	◆ショップ基礎Ⅰ ・ゾーニング /VMD計画と手法				
⑦	◆カラー基礎Ⅰ ・配色イメージによるカラージュ作成		⑮	◆ショップ基礎Ⅰ 前期まとめ・振り返り・レポート作成				
⑧	◆カラー基礎Ⅰ ・色で表現する自分カラージュ作成							
持ち物	◆カラー基礎Ⅰ：色彩検定公式テキスト3級、カラーカード、はさみ、のり							
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆授業実施スケジュール</li> <li>1-8週：カラー基礎Ⅰ：担当教員 上田</li> <li>9-15週：ショップ基礎Ⅰ：担当教員 吉高神</li> </ul>							



2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	PC基礎 I / フォトレタッチ I							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	金	講時	3・4	
担当教員①	中田 一範	実務経験	テキストスタイルデザイナー・プランナーとしてアパレルブランド等に素材をデザイン、提案、供給を行う					
担当教員②	松村 志奈	実務経験	DTPデザインと撮影を営むフリーランス 主にロゴ、商品パッケージ、フライヤーのデザインとWeb・書籍の人物・商品・建築物の撮影を行う					
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Illustrator、Photoshop基礎</li> <li>・ファッションの写真撮影技術基礎</li> </ul>							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Illustrator、Photoshopの基本操作を習得できる</li> <li>・後期ポートフォリオ作成のために学んだ技術を反映した作品写真が撮れる</li> </ul>							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
Photoshop/Illustratorの操作を理解し、制作物が作成できる				○				
授業で学んだ技術を使い、写真撮影ができる。				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	◆フォトレタッチ I 写真の種類と明るい/暗い写真を撮る		⑨	◆ PC基礎 I オリエンテーション/Illustratorの基本操作				
②	◆フォトレタッチ I 商品撮影に適した場所と光を学ぶ		⑩	◆ PC基礎 I オブジェクトの基本操作/カラー設定の基本操作				
③	◆フォトレタッチ I 小物のイメージ写真を撮る		⑪	◆ PC基礎 I オブジェクト編集の基本操作/文字編集の基本操作				
④	◆フォトレタッチ I 簡易スタジオを作り袋物の商品写真を撮る		⑫	◆ PC基礎 I パスの基本操作/課題作品制作				
⑤	◆フォトレタッチ I デジタル一眼レフカメラで写真を撮る		⑬	◆ PC基礎 I Photoshopの基本操作/選択範囲の作成、画像の移動と変形				
⑥	◆フォトレタッチ I 屋外で小物のイメージ写真を撮る		⑭	◆カラーモードと色調補正、レイヤー操作/テキスト、フィルター、画像の入出力				
⑦	◆フォトレタッチ I 屋外で袋物のイメージ写真を撮る		⑮	◆ PC基礎 I フォトレタッチ/フォトコラージュ/課題作品制作				
⑧	◆フォトレタッチ I テーマに合わせた商品・イメージ写真を撮る							
持ち物	PC基礎 I : ノートパソコン・PC電源・マウス・筆記用具 フォトレタッチ I : スマートフォン・ノートパソコン・PC電源・マウス・撮影するもの							
履修上の注意	授業実施スケジュール 1-8週 : フォトレタッチ I : 担当教員 松村 9-15週 : PC基礎 I : 担当教員 中田							

2025年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース 1年生								
科目名	ザッカデザイン I A							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年生	開講期	前期	曜日	金	講時	1・2	
担当教員①	堀切 延	実務経験	バッグ、アクセサリなど服飾雑貨全般のデザイン実務経験あり					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	・雑貨デザイン発想基礎(デザイン研究)・雑貨デザイン画基礎(アナログ)							
到達目標	雑貨デザインのためのリソースと発想の手法を習得し、表現できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
オリジナルのアイデアを考えて、3点透視図法でデザイン画を描くことができる				○				
オリジナルデザインのコンセプトを他者に伝えることができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容			授業回	授業内容			
①	ブランドの知識、デザインテイストの分類			⑨	バッグのデザイン画の描き方 ・ディテール表現			
②	ブランドイメージとデザインの関係			⑩	バッグのデザイン画の描き方 ・素材パーツ表現			
③	バッグデザインの基礎 ・用途、機能と形状			⑪	オリジナルデザイン画1			
④	バッグデザインの基礎 ・素材とディテール			⑫	オリジナルデザイン画2			
⑤	デザインの発想とアイデアの組み立て方			⑬	オリジナルデザイン画3			
⑥	バッグのデザイン画の描き方 ・3点透視図法			⑭	オリジナルデザインの魅力を文章にまとめる			
⑦	バッグのデザイン画の描き方 ・3点透視図法			⑮	オリジナルデザインの魅力を伝えるプレゼン			
⑧	バッグのデザイン画の描き方 ・襷と縫い方							
持ち物	クロッキー帳、消しゴム、B～2Bの鉛筆、またはシャープペンシル(B～2Bで0.7mmの芯がデザイン画に理想的)							
履修上の注意								